

イノベーションに情熱を。
ひとに思いやりを。



カンファレンスコール

2013年度 第1四半期決算（2013年4月1日～2013年6月30日）

説明者：取締役専務執行役員 管理本部長 坂井 学

開催日時：2013年7月31日(水) 14:45～15:30

2013年度 第1四半期累計 連結業績の概要

連結損益計算書 推移

	2012年度 1Q実績	2013年度 1Q実績	2013年度		
			予想 (5月公表)	修正予想 (7月公表)	進捗
売上高	2,426	2,525	10,800	10,800	23%
売上原価	667	837	3,550	3,550	24%
販売費及び 一般管理費	1,434	1,480	6,150	6,150	24%
研究開発費	420	500	1,870	1,870	27%
一般管理費	1,014	980	4,280	4,280	23%
営業利益	325	208	1,100	1,100	19%
経常利益	408	233	1,100	1,000	23%
当期純利益	204	110	680	650	17%

ランバクシーグループ(連結調整前)

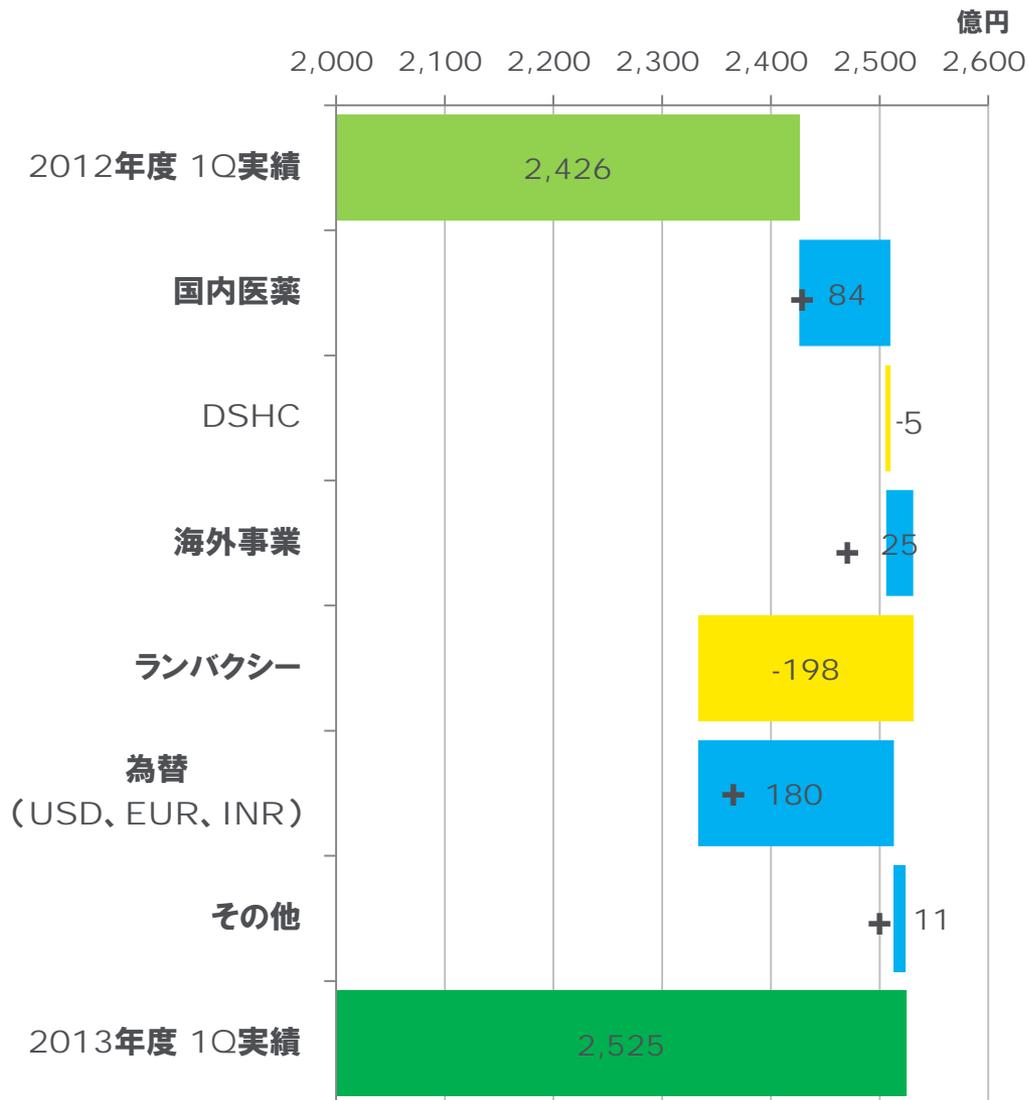
2012年度 1Q実績 (1-3月)	2013年度 1Q実績 (1-3月)	2013年度	
		予想	進捗
598*	426*	2,170	20%
195	223		
265	195		
20	26		
245	170		
138	8		
212	20		
150	25		

為替 レート	USD/円	80.21	98.76	95.00	95.94
	EUR/円	102.91	128.96	125.00	125.99

* INR/円 レート
2012年度1Q=1.59
2013年度1Q=1.71

単位:億円

売上高 増減要因



国内医薬

- ・増収: ネキシウム +93、メモリー +15、
ワクチン類 +28
- ・減収: オルメテック -16、メパロチン -13

海外事業

- ・第一三共Inc. (DSI) +19
- ・ルイトポルド (LPI) -48
- ・第一三共ヨーロッパ (DSE) +13
- ・アジア/中南米 (ASCA) +41

ランバクシー (RLL)

- ・アトルバスタチンの寄与等(前期)

為替の影響額

USD: 約+110, EUR: 約+40, INR: 約+30

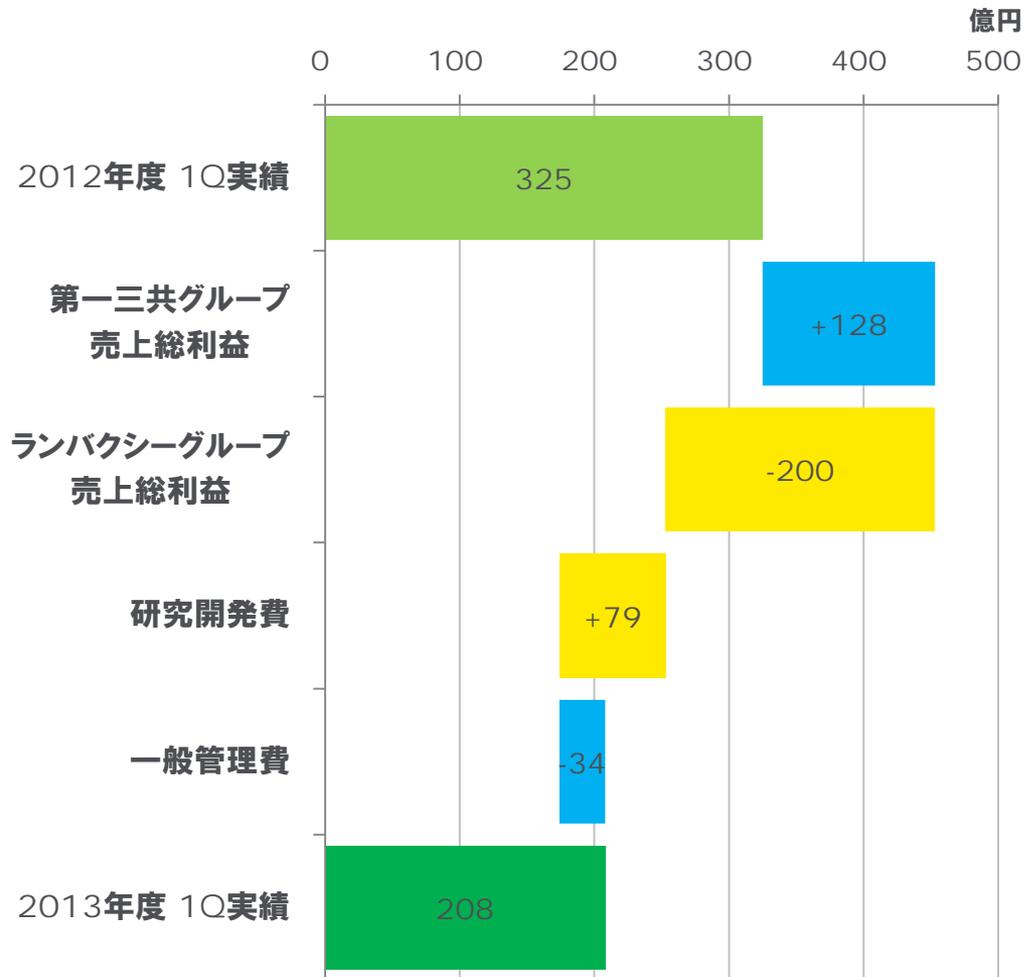
*為替
レート

	2012年度 1Q実績	2013年度 1Q実績
USD/円	80.21	98.76
EUR/円	102.91	128.96
INR/円	1.59	1.71

増収要因

減収要因

営業利益
増減要因



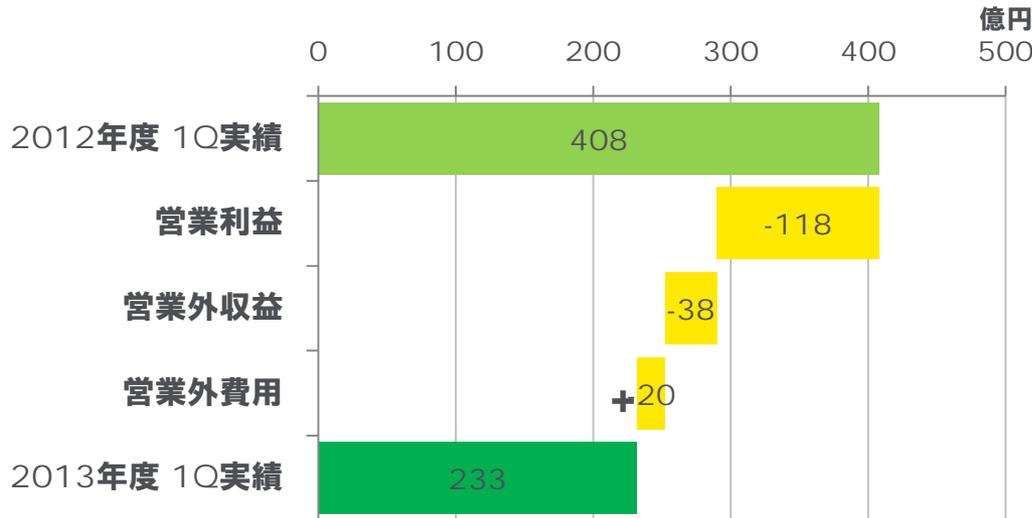
販売費及び一般管理費

- ・研究開発費: USD・EUR・INRの為替影響 約+60
- ・一般管理費: USD・EUR・INRの為替影響 約+85

増益要因

減益要因

経常利益 増減要因

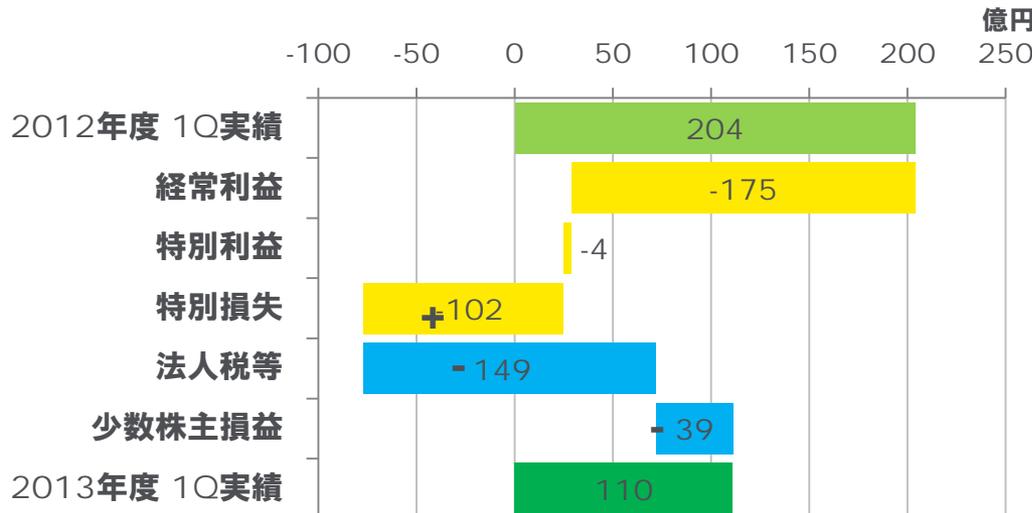


営業外損益:
減益要因: RLLのデリバティブ評価益減少および為替差損増加など

増益要因

減益要因

当期純利益 増減要因



特別損益:
・欧州における事業再編等の特別損失計上 +100

法人税等:
子会社であるU3ファーマからの資本剰余金の配当は税務上は「資本の払戻」として投資簿価の評価減(損金)と認識され税金費用37億円のマイナスを計上

2013年度 連結業績予想の修正

単位:億円

	2013年度予想 (5月公表)		2013年度修正予想 (7月公表)			
	2Q予想	通期予想	2Q修正予想	差異	通期修正予想	差異
売上高	5,200	10,800	5,200	0	10,800	0
営業利益	500	1,100	500	0	1,100	0
経常利益	500	1,100	400	-100	1,000	-100
当期純利益	300	680	250	-50	650	-30

修正理由

インドルピーの対米ドルレート下落により、ランバクシーのデリバティブ評価損等を計上する見込み、これに伴い2Q経常利益予想を100億円減額の400億円、通期経常利益予想を1,000億円とする。
これにより2Q当期純利益予想を50億円減額の250億円、通期については、遊休資産等の売却益を勘案し30億円減の650億円とする。

		5月公表	7月公表
為替 レート	USD/円	95.00	95.94
	EUR/円	125.00	125.99
	INR/円	1.75	1.70

国内主要製品別 売上推移

単位:億円

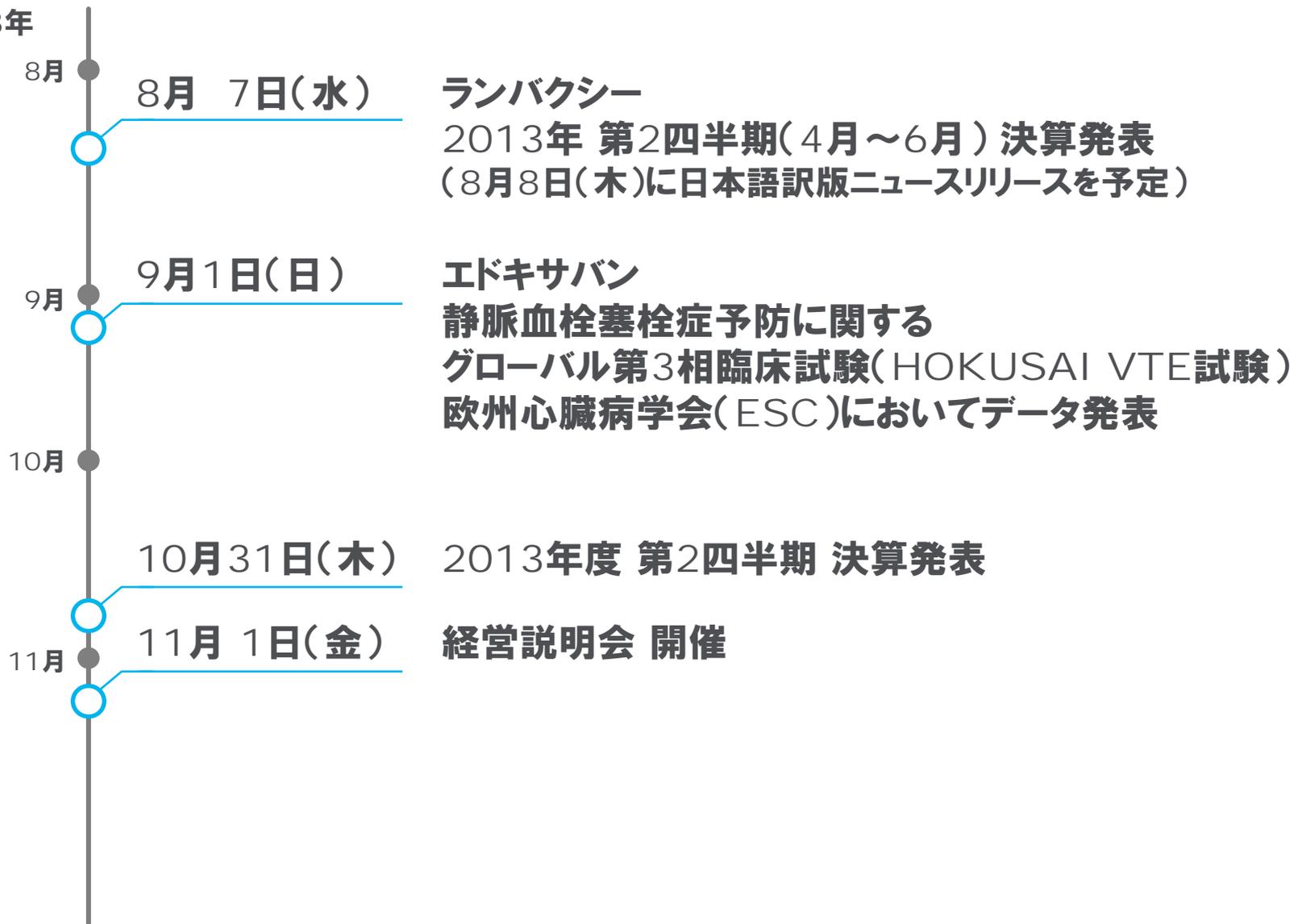
		2012年度 1Q実績	2013年度 1Q実績	2013年度	
				計画	進捗
オルメテック	高血圧症治療剤	182	166	810	21%
レザルタス	高血圧症治療剤	40	43	240	18%
ロキソニン	消炎鎮痛剤	141	149	610	25%
ネキシウム	抗潰瘍剤 (プロトンポンプ阻害剤)	17	109	380	29%
クラビット	合成抗菌剤	81	76	360	21%
メモリー	アルツハイマー型 認知症治療剤	51	66	360	18%
アーチスト	高血圧症治療剤	56	54	220	25%
メバロチン	高コレステロール血症 治療剤	65	52	230	23%
オムニパーク	造影剤	49	47	190	25%
ユリーフ	排尿障害治療剤	27	27	120	22%
ランマーク	癌骨転移治療剤	6	16	60	26%

主要R&Dパイプライン

領域	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	承認申請
循環代謝	<ul style="list-style-type: none"> ■ DS-7309 (糖尿病/グルコキナーゼ活性化剤) ■ DS-6930 (糖尿病/選択的PPARγモジュレーター) ■ DS-8500 (糖尿病/GPR119作動薬) ■ DS-1442 (脂質異常症/CETP阻害剤) ■ DS-1040 (急性期虚血性脳血管障害/TAFIa阻害剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ CS-3150 (日) (高血圧症・糖尿病性腎症/MR拮抗薬) ■ DS-7250 (日) (糖尿病/DCAT1阻害剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ DU-176b (グローバル) (エドキサパン / AF / 経口FXa阻害剤) ■ DU-176b (グローバル) (エドキサパン/VTE/経口FXa阻害剤) ■ CS-747 (日) (プラスグレレル/脳梗塞/抗血小板剤) ■ CS-747 (米) (プラスグレレル/鎌状赤血球/抗血小板剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ CS-747 (日) (プラスグレレル/PCI/抗血小板剤)
癌	<ul style="list-style-type: none"> ■ U3-1565 (米日) (抗HB-EGF抗体) ■ DS-2248 (米) (HSP90阻害剤) ■ DS-7423 (米日) (PI3K/mTOR阻害剤) ■ DS-3078 (米欧) (mTOR阻害剤) ■ DS-3032 (米) (MDM2阻害剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ CS-1008 (グローバル) (Tigatuzumab/抗DR5抗体) ■ CS-7017 (米欧) (Efatutazone/PPARγ活性化剤) ■ U3-1287 (米欧) (Patritumab/抗HER3抗体) ■ PLX4032 (米欧) (Vemurafenib/BRAF阻害剤) ■ PLX3397 (米) (Fms/Kit/Flt3-ITD阻害剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ARQ 197 (米欧) (Tivantinib/肝細胞癌 / Met 阻害剤) ■ AMG 162 (日) (デノスマブ/乳癌補助療法 / 抗RANKL抗体) ■ DE-766 (日) (ニモツズマブ/非小細胞肺癌 / 抗EGFR抗体) ■ DE-766 (日) (ニモツズマブ/胃癌 / 抗EGFR抗体) 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ DS-8587 (感染症/トポイソメラーゼ阻害剤) ■ CS-4771 (セブシス/TLR4阻害剤) ■ PLX5622 (関節リウマチ/FMSキナーゼ阻害剤) ■ CS-0777 (免疫抑制/S1P受容体モジュレーター) ■ DS-7113 (ヒドロモルフォン/癌性疼痛 / μオピオイド受容体作動薬) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ AMG 162 (日) (デノスマブ/関節リウマチ / 抗RANKL抗体) ■ DS-5565 (グローバル) (慢性疼痛/$\alpha 2\delta$リガンド) ■ SUN13837 (米欧) (脊髄損傷/bFGF様細胞分化誘導体) ■ ASB17061 (米) (アトピー性皮膚炎/キマーゼ阻害剤) ■ CS-8958 (米欧) (ラニナミビル/抗インフルエンザ / ビオタと導出活動中) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ DR-3355 (日) (レボフロキサシン水和物/感染症 / ニューキノロン系抗菌剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ CS-8958 (日) (ラニナミビル/抗インフルエンザ(予防) / ノイラミニダーゼ阻害剤)

今後の予定

2013年



本資料に関するお問い合わせ先

**第一三共株式会社
コーポレートコミュニケーション部**

TEL: 03-6225-1126（報道関係者の皆様）

03-6225-1125（株式市場関係者の皆様）

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。